

感染状況・医療提供体制の分析(9月1日時点)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計		前回の数値 (8月25日時点)	現在の数値 (9月1日時点)	前回との比較	分析コメント
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	1596人 (84.4人)	1303人 (68.9人)	↓	<p>総括コメント レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</p> <p>新規陽性者は<u>人口10万人当たり68.9人</u>とやや減少も、ステージIVの感染状況は変わらず、<u>市中感染が拡がる</u>。また、60歳以上や津山・英田地域での新規陽性者が増加。 緊急事態宣言が発令されたが、<u>患者・療養者数減少には時間がかかることが予想され</u>、今後も強い危機感、当事者意識を持ち、自分の身は自分で守る意識を持つことが求められる。ワクチン接種後も、感染対策は継続する必要がある。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	107人 (7%)	131人 (10%)	↑	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	883人	682人	↓	
		県南西部	598人	493人	↓	
		高梁・新見	19人	7人	↓	
		真庭	14人	16人	↑	
	市中潜在 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	692人	512人	
割合 (③/①)			43%	39%	↓	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)		240人 (43%)	268人 (48%)	↑	<p>総括コメント レベル4. 体制が逼迫していると思われる</p> <p>入院患者・重症者数とも増加し、医療提供体制が逼迫。原則入院の対象者も入院できていない状況。今後も入院患者・重症数の増加が予想され、医療提供体制逼迫の状況悪化が強く懸念される。</p>
	⑤宿泊療養者数		310人	251人	↓	
	⑥自宅療養者数		1311人	1150人	↓	
	⑦重症者数		13人	21人	↑	